

2019
03.01
号

アーバンデザインセンター坂井

UDCS からのお知らせ

発行：一般社団法人 アーバンデザインセンター坂井 (UDCS)

ユーティシーエス
UDCS
って呼んでね!

UDCSがおこなっている
まちづくりに関する情報も
発信してきます!

写真：蔵の2階から眺める九頭竜川と竹田川

<特集>

- 01 第2回 裏蔵ワークショップ開催!!
- 02 お宝発掘!? 蔵前に笏谷石が!
- 03 UDCS 事務所、移動しました。

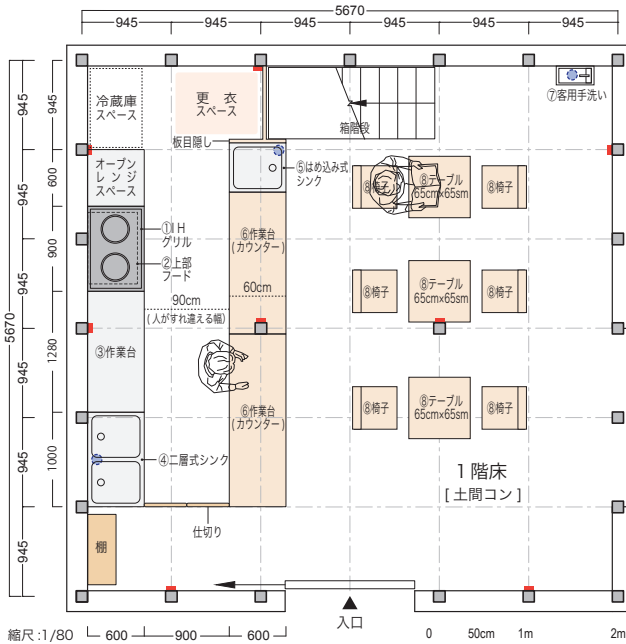
第2回 裏蔵ワークショップ開催!! (全3回)

福井県「福井ふるさと茶屋整備支援事業」の助成を受けて進めているアーバンデザインセンター坂井（UDCS）の裏の蔵の改修ですが、先月2月24日（日）に第2回ワークショップを開催しました。今回も約25名の方にお集まり頂き、第1回ワークショップで賛同頂いたキッチンの具体的なレイアウトの話や蔵の2階の設計について話し合いました。

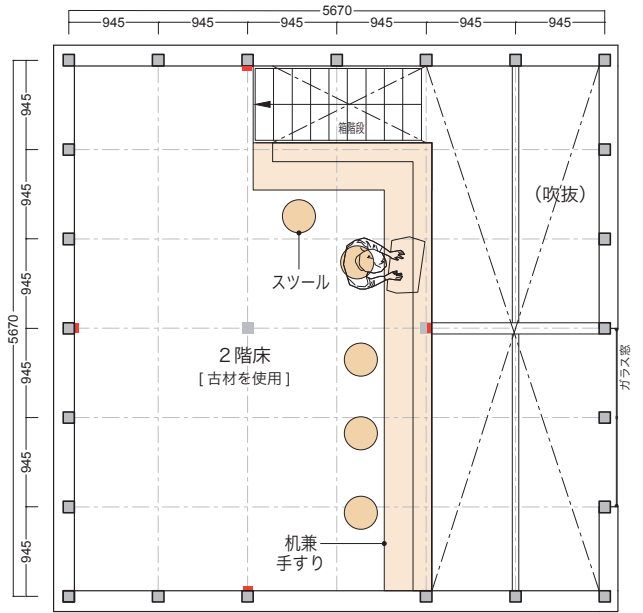
<キッチンの整備方針について>

2月12日（火）のアーバンデザインセンター坂井理事会でも裏の蔵の整備方針を話し合ったところ、特産品を使ったレシピ開発や商品開発などの今後のまちづくりの活動を見据えると「食品営業許可」を取得出来る水準で整備すべきとの意見を受けました。しかし、食品営業許可水準の整備には数百万円の費用がかかります。そこで、今回の蔵の整備ではキッチンを整備せず、配管等まで整備し、キッチンそのものは別の事業で設置することと致しました。→ワークショップで賛同頂きました。

ワークショップでの設計案



▲1階平面図 (営業許可が取得出来るキッチン)



▲2階平面図 (吹き抜けを眺めながらゆっくり出来る)

皆さんから聞かれた声

- ① 古材の使用については問題ない
- ② 手すりが机のようにになっているが、子供が乗るので危ない
- ③ ワイヤーなどの素材を使うのは不安である
- ④ 安全性と清潔面が重要 (1階が飲食利用なので埃が心配)
- ⑤ 座席数が少ないのであまり売上は期待出来ないのではないかと
- ⑥ 九頭竜川が見えると良い
- ⑦ 蔵の2階に子供を入れなくするなど、運営の工夫で安全性を確保する方法もある (監視の目にも限界がある)
- ⑧ 子供は予想外の動きをする。棧の間をすり抜けないようにした方が良い
- ⑨ 2階の机は壁側に設置した方が良いのではないかと
- ⑩ 子供が2階にいる時は大人が監視するようにすべき
- ⑪ 1階で料理を作って、2階で食べれると良い
- ⑫ 駐車場からバックで出るのは危ない (特に来訪者は難しい)

まとめ (今後の方針)

- ⑬ 手すりは安全性重視の設計案に変更する
- ⑭ 2階の床は古材を使用する
- ⑮ 吹き抜けのサイズは原案どおり (1間×3間) で良い
- ⑯ 運用方法 (貸し方) も事務局で検討する



▲前回に続き福井大生に発表してもらいました (福井大学生チーム; 高橋駿介 / 佐々布雄仁 / 梅村直己 / 白鳥哉一 / 山口仰)



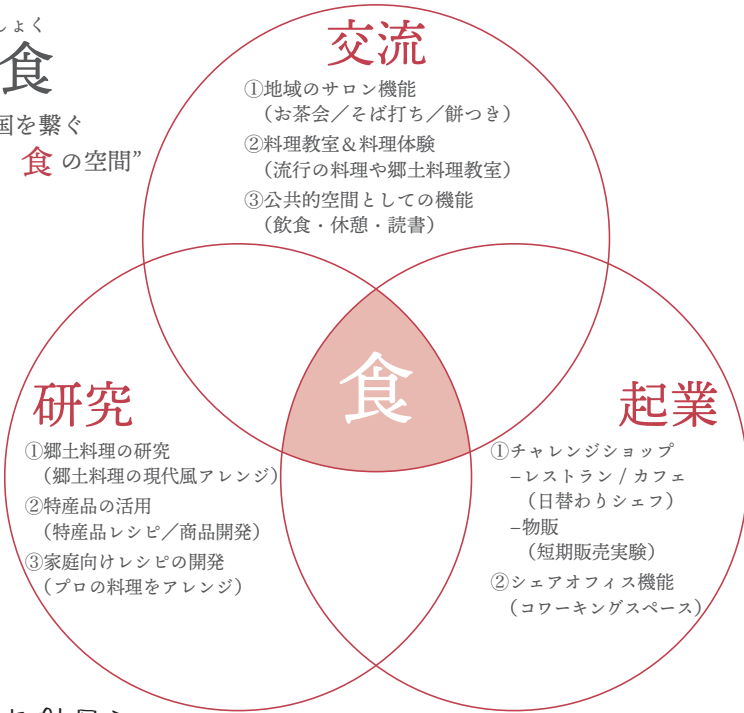
▲図面だけの議論では空間の大きさが分からないので、蔵の中を実際に見に行きました!

蔵の活用コンセプト案

今回は「食」をテーマに、蔵の主な使い道などを考えて地域の皆さんに提案しました。キャッチフレーズは「三食 - 三国を繋ぐ食の空間 -」とし、UDCSの蔵を三国の地域の皆さんや来訪者が「食」により気軽に繋がれる空間とするコンセプトを提案しました。主な機能としては以下のとおり「交流」「研究」「起業」の3つを設定しています。

さんしょく
三食

“三国を繋ぐ
食の空間”



蔵のコンセプト図→

<使用風景のイメージ>



▲味噌作り体験 (宇都宮市)
<https://www.e-omiso.com/contents/classroom/>



▲郷土料理研究 (長岡京市)
<https://www.kyoto-np.co.jp/politics/article/20180706000092/1>



▲ワンデージェフ (四日市市)
<http://www.shikoku-np.co.jp/national/life-topic/print.aspx?id=2009011000259>

02

お宝発掘!? 蔵前に笊谷石が!

大ニュース!! 蔵の工事中に土の中から笊谷石で出来た立派な「蔵前」が見つかりました! ぜひ一度見に来て下さい!!



↑ 発掘作業の結果...

▲立派な蔵前が現れました!



▲発掘作業の様子 (根っこや石が多く苦戦)



▲発掘前の様子

3月2日(土)、蔵の実際の設計・施工をお願いしている西川工務店(春江)の西川さんからメールが。その内容はなんと、蔵の前の土の中から笊谷石で出来た「蔵前」が発見されたという連絡でした!

蔵の前に雨水が溜まるのを不思議に思った西川さんが「三国町の民家と町並み(三国町教育委員会/1983年発行)」の佐藤家住宅の図面を確認し、石で整備されていたことから土を掘り返して確認してくれたそうです。翌日の3月3日(日)にはディレクターと福井大生チームで発掘作業を行いました。その結果、笊谷石で出来た石段と側溝、そして井戸が2つ出てきました。アーバンデザインセンター坂井にお越し頂ければご覧いただけますので、ぜひ一度見に来て下さい!!



▲作業後の集合写真 (お疲れ様でした!)

UDCS 事務所、移動しました。

アーバンデザインセンター坂井 (UDCS) の事務室をきたまえ通り沿いの部屋に移動しました! フラッとお越し下さい!

1月27日(日)のワークショップで聞かれたのは、「事務所が奥にあり人気を感じられず、入っていいのかわかりにくい」という声でした。そこで迅速に動くのがUDCSです! すぐに理事会で承認を得て、事務室を移動しました! 入口が非常に入りやすくなりました!! 散歩のついでにフラッとお越しくださいませ。



▲100円コーヒーも飲みやすくなりました!



▲きたまえ通りから中に人がいるかどうか分かりやすくなりました!

UDCS グッズ販売開始のお知らせ!!

このたび、アーバンデザインセンター坂井 (UDCS) のグッズを製作しました! 第1弾はUDCS トートバッグ! デニム生地です夫、かつマチが広くてものがたくさん入ります。第2弾はUDCS パーカー! 普段着として着やすいネイビー色です。売上はセンターの運営費に充てられます。ご支援のほど宜しくお願いします!!

①UDCS トートバッグ (税込1,500円)



▲エコバッグとしても最適です!!

②UDCS パーカー (税込3,500円)



▲速乾性の生地ですスポーツにも使えます!

蔵の“愛称”大募集!!

UDCS 裏の蔵 (4月上旬完成見込) について、地域の皆さんに愛着を持って使って頂けるよう“愛称”を募集します。こんな名前が良い! というアイデアが思いついた方はぜひUDCS事務局までお知らせください。

●公募期間: 平成31年3月10日~3月31日

●応募方法: 事務局にある専用用紙にご記入下さい!

<編集・発行>

一般社団法人アーバンデザインセンター坂井 (UDCS)
住所: 〒913-0045 坂井市三国町南本町3丁目6-51
電話: 0776-50-3300 メール: info@udcs.jp
ウェブ: <https://udcs.jp>

開館時間: 9時~17時 (基本的に無休です) ※4月からは18時まで

[センターの位置]



<3月 三国カレンダー>

主なイベントをまとめました!

				1日	2日
3日	4日	5日	6日	7日	8日 ほし×まち歩き
10日	11日	12日 UDCS理事会	13日	14日	15日
17日 三国漆レトロdeやちや	18日	19日	20日 歴史・文化のワークショップ	21日	22日
24日/31日	25日	26日 東大研究発表 @丸岡	27日 東大研究発表 @三国	28日	29日
				30日	31日

第3回 UDCS 裏蔵ワークショップ

日時: 3月16日(土) 10時~12時 場所: アーバンデザインセンター坂井 (松ヶ下区)

蔵内部と駐車場計画の最終設計案について話し合いたいと思います。

ぜひお問い合わせの上、ふらりとお越し下さい。お茶・コーヒーもご用意してお待ちしています。